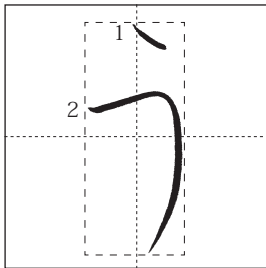


第34回全国硬筆コンクール課題参考資料 〈年中以下用〉指導手引書

主催：一般社団法人 全国書写書道教育振興会

解説文に添えた手書き文字は、好ましくない書き方、矢印は注意を示しています。



- 外形は縦長に書きましょう。
- 1筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましょう。

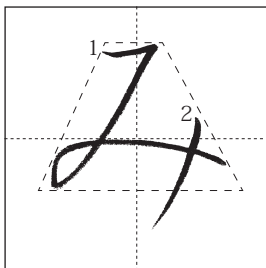
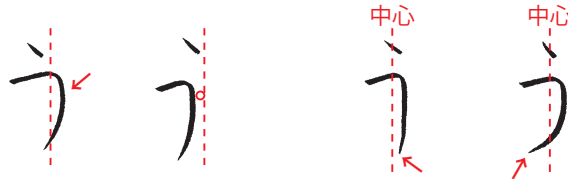
- ★1筆目の点は少しななめに書き、2筆目との間がせまくならないように書きましょう。



- ★カーブはかどばらないように書きましょう。



- ★1筆目の点より2筆目の縦線があまり右に出ないようにし、はらいは中心に向かってはらうように書きましょう。



- 外形は台形のような形に書きましょう。
- 1筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましょう。

- ★最初の（始筆の）横線は少し右上がりに書きましょう。



- ★次のななめの線は始筆より左に出るように書きましょう。また○はほぼ同じくらいに書きましょう。



- ★結びは、まっすぐ上にあがり、長い横線は少し丸みをつけながら、少し右ななめ下にさがり（結びよりさげないように）、終筆は止めましょう。



- ★1筆目のななめの線と2筆目のななめの線の間を広くあけ、ほぼ平行に書きましょう。

- ★2筆目は1筆目の結びより下にさがり、横線に対して上を短く下を長く書き、終筆ははらいましょう。



特記事項

ひらがな本来のはねは「か」の1筆目だけです。

「い・き・け・こ・さ・せ・た・に・は・ほ・り」等のはねは、「筆勢のはね」といいます。

はねなくてもまちがいはありません。

外形・・・文字を正しく形よく書くための、字のおおよその形をしめしたもの。

「こ・と・め・る」は他の文字よりやや小さ目に書きましょう。

始筆・・・一筆一筆の書き始め。

終筆・・・一筆一筆の終わり部分。